

漁海況情報

平成 27 年 1 月 16 日 第 20 号 (通巻 557 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

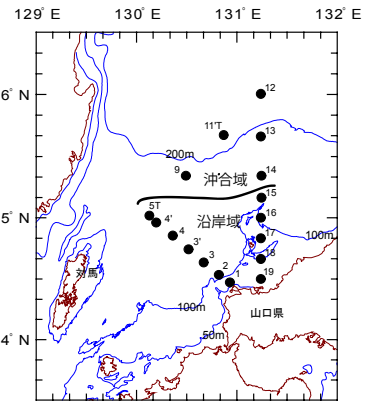
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【くろしおによる海洋観測】

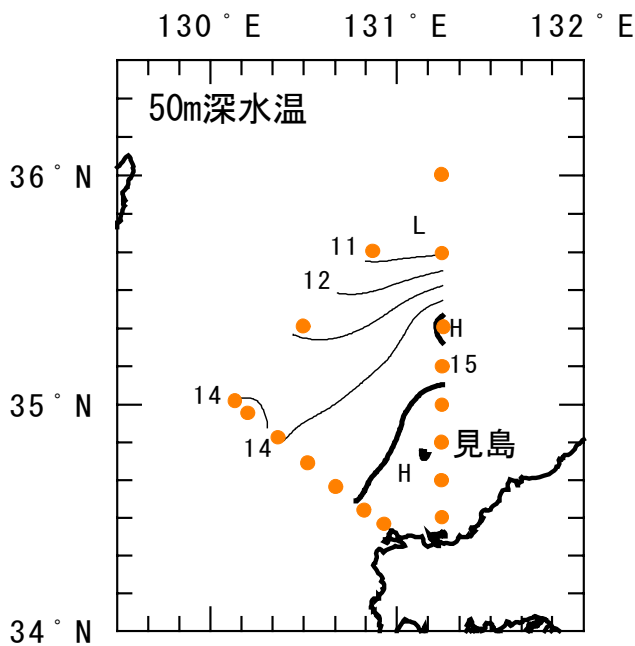
1 月 13 日～14 日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

今月の 50m 水温、100m 水温は、沿岸域で「かなり低め」、沖合域で「はなはだ低め」となり、海面下の水温が平年よりも低めになったのが特徴です。なお、平年とは 30 年間 (1981～2010 年) の平均値のことです。



海洋観測点

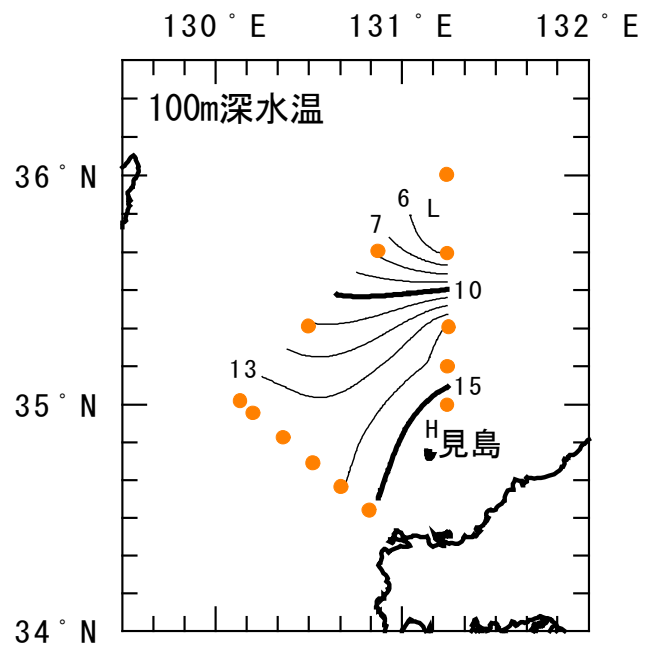
【50m 深水温分布】



沿岸域は 13～15°C 台を示し、「かなり低め」でした。見島周辺では 15°C 台でした。

島根沖冷水の勢力が強いため、沖合域は 10～13°C 台で「はなはだ低め」でした。

【100m 深水温分布】



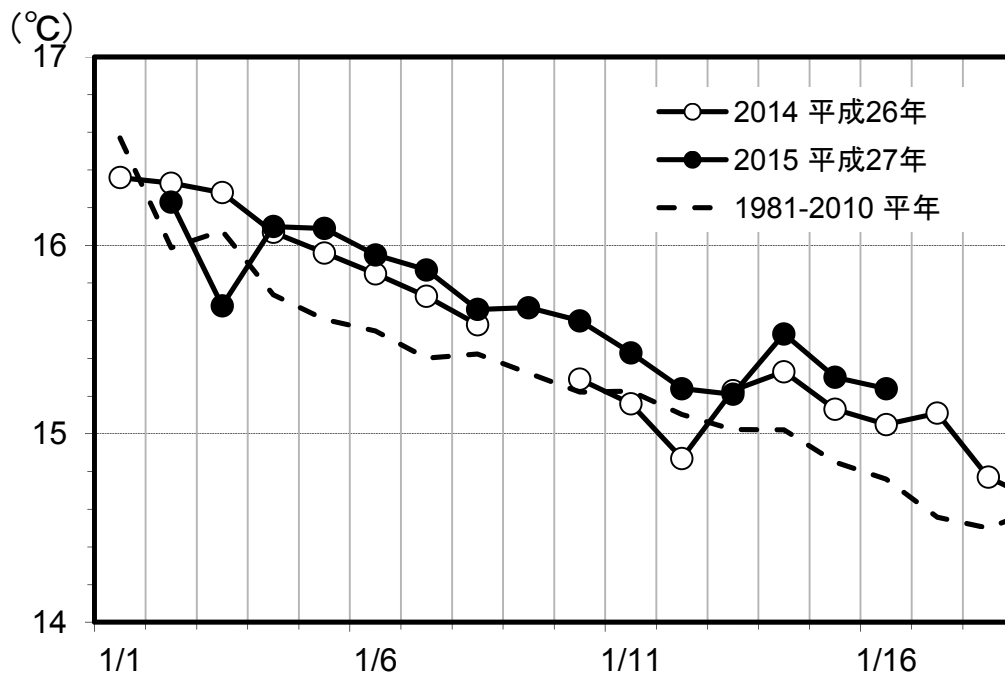
沿岸域は、50m 深の水温と同様に 13～15°C 台を示し、「かなり低め」でした。見島周辺では 15°C 台でした。

沖合域では 5～13°C 台で「はなはだ低め」でした。

【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖の表層水温は、1月に入ってから 16.2℃（1月2日）～15.2℃（1月13日）の範囲（平年値に比べ-0.4～+0.5℃）で変化しながら、徐々に下降しています。

1月16日は 15.2℃で、平年より 0.5℃高め、前年より 0.2℃高めとなっています。



【他県の情報】

長崎県 — 1/8～1/14 の漁模様—

<中小型まき網> 時化のため出漁日数少ない。

西彼地区：マサバなどを1日1統当り13トンの水揚げで前年並み。

北松南部地区：マサバなどを1日1統当り6トンの水揚げで、前年を下回った。

<イカ釣り>

五島奈留地区：ケンサキイカを1日1統当り23kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。

対馬東岸地区：スルメイカを1日1統当り143kgの水揚げで、前週の2.3倍（前年を下回った）。

壱岐勝本地区：スルメイカを1日当り2.2トンの水揚げで、前週の3.1倍（前年を下回った）。

* 長崎県漁海況週報第2875号から抜粋